

南山大学 人間関係研究センター春の公開講演会（無料）

教育におけるスピリチュアリティ —自我を育てる・自我から離れる—

2007年5月24日（木）18:30～20:30

南山大学 名古屋キャンパス D棟

教育をめぐる深刻な困難。虐待、いじめ、引きこもり。混迷はますます深まるばかり。もはや小手先の対処療法では間に合わない。問題の根底はどこなのか。何をこそ大切にすべきなのか。

教育とは子育て（次世代育成）である。と同時に子どもにとっても大人にとっても自分作り（自我形成・自己実現）の機会である。この「自分（自我）」が鍵ではないか。自分を大切にすること。同じだけ、自我から離れること。その両方が大切になる。自分に執着しない、と同時に、自分を大切にすることもできる。その自在の妙こそ、スピリチュアリティの働く姿ではあるまいか。

～この講演会は、以下のお二人によるジョイント講演会となります～

講師：

東京大学大学院教育学研究科助教授

にしひら ただし
西平 直 氏



甲府市生まれ。専門は、教育人間学・宗教心理学。哲学にも心理学にも教育学にも飽き足らず、キリスト教や仏教思想に惹かれ神秘思想からも学びながら、人生の不思議を感じています。著書に『エリクソンの人間学』（東京大学出版会、1993年）、『魂のライフサイクル—ユング・ウィルバー・シュタイナー』（東京大学出版会、1997年）、『魂

のアイデンティティ—心をめぐるある遍歴』（金子書房、1998年）、『シュタイナー入門』（講談社現代新書、1999年）『教育人間学のために』（東京大学出版会、2005年）など。なお、2007年9月より京都大学大学院教育学研究科教授。

高野山大学スピリチュアルケア学科客員教授
飛驒千光寺住職

おおした だいえん
大下 大圓 氏



飛驒千光寺住職、高桑内科クリニック・スピリチュアルケアワーカー。12歳で千光寺へ入門、高野山で修学、修行後スリランカへ留学。「いのち」の学習会「ビハーラ飛驒」を主宰。千光寺に自由な心の道場を開設して、心の相談やカウンセリング、研修などを展開中。現在、日本ホスピス在宅ケア研究会理事、同スピリチュアルケア部会長、日本スピリチュアルケアワーカー協会副会長、地球人ネットワーク飛驒代表、岐阜県音楽療法士など。著書に『癒し癒されるスピリチュアルケア 医療・福祉・教育に活かす仏教の心』（医学書院、2005年）

協賛.....南山エクステンション・カレッジ

～ 参加費は無料となっておりますが、準備の都合上、ご参加の場合は下記までご連絡下さい。～

南山大学 人間関係研究センター 〒466-8673 名古屋市昭和区山里町18

TEL : 052-832-5002

E-mail : ninkan-c@nanzan-u.ac.jp

FAX : 052-832-3202

Homepage : <http://www.nanzan-u.ac.jp/NINKAN/>

※ Fax、E-mail の場合は「氏名」、「参加人数」、「連絡先（E-mail 又は電話番号）」をお知らせください。

【個人情報について】今回ご提供いただきます個人情報は、南山大学個人情報保護に関する規程に基づき、適正な利用と保護および必要な安全措置を講じて参ります。1. 講演会に必要な事務連絡、2. 今後の本学公開講座ご案内（パンフレット送付等）、3. 当日受付簿作成以外の目的には使用いたしません。